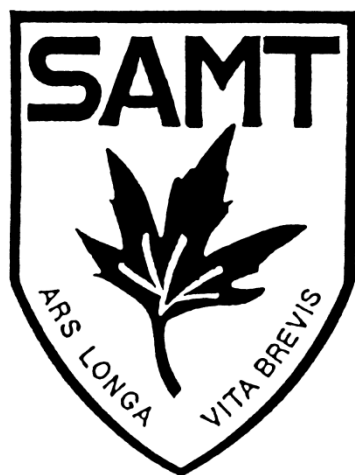


2020 年度 滋賀県臨床検査技師会 事業計画



公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

(ver-2)

目次

- I. 事務部
- II. 組織部
- III. 渉外部
- IV. 広報部
- V. 公益活動部
- VI. 精度管理部
- VII. 学術部
- 予算計画

I. 事務部

適正な法人運営が行われるよう、各種事項の管理・運営を行う

1. 2020 年度定期総会
開催日：2020 年 6 月 18 日（金） 開催場所：草津市立まちづくりセンター
2. 理事会の開催（定例：毎月第 1 水曜日、又は、必要に応じ）
3. 常務理事会の開催（2 ヶ月毎、又は、必要に応じ）
4. 法人に関する各種契約・申請・報告に関することの管理
5. 技師会会議室の管理・運営（利用向上の促進）
6. 会員・関連団体の慶弔に関すること
7. 関連団体との連帯強化
8. その他、法人運営に関すること

II. 組織部

会員管理は元より、新入会員研修、青年部会、施設代表者会、厚生事業などを通じ、会員の交流を図りながら情報交換・情報共有の場とし組織強化を図る。

1. 会員管理
2. 新入会員研修会 開催日：2020 年 8 月（予定）
新入会員の技師会に対する理解を深める研修会を開催する。会員と役員との交流を通じて技師会活動、生涯教育、学術活動、青年部等 積極的な参画を促す。青年部部員にも参加を願う。
3. 青年部研修会 年間 2 回開催 開催日未定
これからの技師会活動を担う後継者の育成を目的とし、青年部の基盤づくりを促す。
4. 施設代表者会（臨床検査技師長・責任者会議） 2021 年 3 月（予定）
技師会活動の話題、問題点等を討議する機会を持つ共に、会員間の交流、情報交換を促す。
5. 地域ニューリーダー育成研修会（施設代表者会議と合同開催 予定）
中堅以上の経験を有する者を対象に、滋賀県技師会で活躍できる次世代のリーダー育成を目的とする研修会を開催する。
6. 永年会員表彰 滋賀学会にて表彰 対象：滋臨技継続 15 年以上で、45 歳以上の会員
7. 未加入技師への入会促進
組織強化の観点より、未加入技師の所属施設長から積極的に勧誘する。
8. 厚生事業（2020 年 10 月予定） 会員の親睦を図るために、レクリエーションを行う。

青年部

1. 新入会員研修会（参画） 開催日：2020 年 8 月（予定）：組織部主催
青年部の紹介を行い青年部企画の参加者を募る。
2. 青年部企画 開催日：2020 年 8、11 月、2021 年 2 月（各地区で 1 回開催予定）
新人・若手技師に向けての企画を実施し、他施設会員との交流、情報交換を促す。内容（未定）

III. 渉外部

当会の活動にご理解・ご賛同いただける、企業・団体様へ「賛助、協賛、広告」を呼びかけ協力をお願いする。また、医療関連団体との交流を図る。

1. 医療関係の企業への賛助会員への加入の推進を図る。
2. 医療関係の企業への会誌（滋臨技だより）の広告のお願い。
3. 医療関係の企業への滋賀県医学検査学会の学会賛助並びに講演集（滋賀医学検査）の広告のお願い。
4. 関係団体との連携に関する事
5. その他渉外に関する事（啓蒙宣伝・関係法規など）

VI. 広報部

講演会・研修会などの案内、臨床検査に関すること、理事会など各種活動報告、会員動向、求人に関すること、会員からの寄稿・投稿などを、会誌・HP を通じ掲載・配信する。メーリング会員の登録促進を図る。

1. 会誌「滋臨技だより」の発行（年5回発行 予定）
講演会・研修会の予定、行事報告、会員からの投稿・寄稿、理事会報告、会員動向等の掲載など
2. 研修会予定表の発行（年5回発行 予定） 予定表による研修会、事業等の案内
3. ホームページによる広報活動
研修会、精度管理、事業等の案内、学会情報案内、会誌「滋臨技だより」の公開、求人情報の掲載
新着情報の掲載、研修会案内メール・求人情報案内メールの発信
4. ホームページ委員会の開催

V. 公益活動部

公益社団法人として、臨床検査の正しい知識と普及・啓発を行い、県民の健康づくりへの意識を高揚させるため、各地域の健康フェスティバルに参加する。また、「臨床検査と健康・普及啓発月間」の11月には「検査と健康展」を開催する。

パネル展示や配付資料を用いて、臨床検査技師の業務や当会の事業を理解していただくとともに、検査を体験することで臨床検査を身近に感じていただく。また、子供にも臨床検査技師の仕事に興味を持てるよう、簡単な検査模擬体験などを企画する。

1. 地区支部長会議 日時：2020年4月（未定） 場所：技師会会議室（予定）
内容：地区健康フェス参画・協力について、及び、地区活動についてなど。
2. 健康フェスティバルへの参画（対象：県民・市民）
 - ①一地区 長浜市健康フェスティバル 日時：2020年5月頃 会場：長浜バイオ大学
 - ②二地区 湖南市健康まつり 日時：2020年10月頃 会場：湖南市保健センター
 - ③三地区 大津市健康フェスティバル 日時：2020年10月中旬 会場：明日都浜大津
 - ④その他要望があり、対応可能な時
3. 滋賀レイクファミリーボランティア協力 開催日：2020年8月（予定）開催場所（未定）
4. 第7回「検査と健康展」（対象：県民・市民）
日時：2020年11月（予定） 場所：イオンモール草津（予定）
内容：検査と健康展（臨床検査技師紹介、がん検診・認知症検査啓発）
5. 滋賀県がん医療フォーラム協力 日時：2021年2月 場所：未定 内容：顕微鏡体験・リーフ配布

VI. 精度管理部

滋賀県内医療の均てん化と向上を目的に、臨床検査精度管理を実施する。

次年度より生化学部会と血清部会を統合し免疫化学部会を新設、8部会で実施する。

また、日臨技の精度管理システム JAMT-QC を活用した精度管理事業を継続する。

1. 精度管理部会代表者会議 開催日：2020年4月、11月、2021年1月（3回開催 予定）
2. 各部会精度管理報告会（対象：医師、会員、他） 開催：各部会にて調整
3. 令和2年度 臨床検査精度管理報告会（対象：医師、施設長、検査責任者、会員、他）
開催日：2021年3月（予定）

4. 各部会別事業計画

免疫化学部会

【生化学項目】

施設間差の是正及び正確性、精密性の追求を目的として実施する。

項目は、AST、ALT、LD、CK、ALP、 γ -GT、ChE、AMY、GLU、TP、ALB、UA、UN、CRE、T-Bil、Ca、IP、Mg、Fe、Na、K、Cl、T-CHO、HDL-C、LDL-C、TG、HbA1c、の27項目。

各項目毎に評価を行い、結果が不適切な施設については追試サーベイを実施する。

【血清項目】

施設間差の是正及び正確性、精密性、の追求を目的として実施する。実施項目は、CRP・感染症（HBs抗原・HCV抗体・TP抗体）、腫瘍マーカーPSAの5項目とする。なお項目については変更の可能性あり。

血液部会

血算・凝固検査ともに機器間差や試薬間差、血液像は正常細胞及び幼若細胞鑑別について施設間差の把握・是正を目的とする。

検査項目は、CBC（WBC、RBC、Hb、Hct、MCV、Plt、(Neutro と Lymph)、凝固検査（PT、APTT、FIB）、及び血液像は、写真を配布して細胞と所見についてサーベイを行う。

評価は、CBC（WBC、RBC、Hb、Hct、MCV、Plt 各項目ごと）に加え白血球自動分類による Neutro と Lymph、凝固（PT、APTT、FIB）、血液像（細胞／所見）とする。

輸血部会

血液型、交差適合試験及び試験管法による凝集反応の判定について赤血球型検査ガイドラインに基づいた輸血検査を浸透させること、および、不規則抗体の検査症例をドライスタディー形式で実施し、消去法の実施や適切な適合血の選択ができることを目的とする。また、一定の評価に達しない施設へは指導を行い検査精度の向上を図る。

一般部会

- ・尿定性検査、便潜血検査、フォトサーベイについての評価を行う。
- ・尿定性検査は尿試験紙・測定機器間差における是正を目的とする。
代表項目 3 項目(蛋白・糖・潜血)各 2 濃度について実施し、評価を行う。
- ・便潜血検査は採便手技・測定機器間差における是正を目的とする。
3 濃度(擬似便 1 種類使用)＋液体試料の配布を行い評価する。
- ・フォトサーベイ検査は尿沈渣検査、髄液検査を中心とした一般検査分野における形態検査の標準化を目的とする。JCCLS-GP1P4(尿沈渣検査法 2010)に基づき、基本的な成分について出題する。
設問数は 10 問とし、髄液検査は細胞分類に関する設問を出題する。

細胞部会

各領域の基本的な症例を中心に、細胞像の捉え方および推定病変までの導き方について施設間差の有無を把握すること、また処理方法や染色法による細胞像の違いを知ることを目的とする。

方法はフォトサーベイとし、昨年同様 JAMT-QC を利用する。

出題範囲は婦人科領域を必須とし、その他 2～3 領域から出題する。

病理部会

パラフィンブロックを各施設に配布し、薄切から染色までの工程を行う。

染色は HE 染色と PAM 染色を実施する。

微生物部会

- ・グラム染色は、日常検査で見られ見落としてはいけない菌と代表的な菌の標本作製し、染色性の評価およびコメントの評価を行う。
- ・同定検査は食中毒などをおこす菌と血液や髄液などで検出される重要な菌を中心に提出し、同定過程や結果およびコメントについて評価を行う。
- ・薬剤感受性検査は ATCC 株で内部精度管理株を使用し日頃の精度管理結果と比べられるように菌株選定する

生理部会

生理部会では、平成 16 年度から心・頸動脈エコーにおけるワークショップ形式のスキルチェックを導入している。これらは県内施設全体の技術レベル向上とともに、計測方法の統一化を目的としている。平成 30 年度には、心臓は大阪府臨床検査技師会が推奨する「お勧めルーチン検査法」を、頸動脈は日本超音波医学会ガイドライン「超音波による頸動脈病変の標準的評価法 2017」を参加施設に提示し、検査方

法の標準化を示した。今年度もこの標準化した検査方法に則り、心・頸動脈エコーのスキルチェックを実施するとともに、新たに JAMT-QC を利用したフォトサーベイを開始する。今年度のフォトサーベイ対象は心電図とする。

精度管理部門 委員	役名	氏名	所属施設
精度管理委員	委員長	山出 忠彦	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
精度管理担当理事	会長	岩井 宗男	滋賀医科大学医学部附属病院
精度管理担当理事	部長	梅村 茂人	滋賀県立総合病院
精度管理担当理事	会計	北村 友利子	公立甲賀病院
精度管理担当理事	補佐	清水 治美	高島市民病院

※担当理事の任期は 2020 年定期総会まで

免疫化学部会	代表	松川 裕一	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	副代表	谷 和也	株式会社 メディック
	副代表	松田 哲明	大津赤十字病院
	委員	赤井 充	長浜市立湖北病院
	委員	足立 勇吾	大津赤十字病院
	委員	一瀬 亮介	独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
	委員	大濱 真伸	大津赤十字病院
	委員	齊藤 健太	公立甲賀病院
	委員	篠原 絵里	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	瀧井 さち子	市立大津市民病院
	委員	藤村 博和	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	山本 誉	済生会滋賀県病院
	委員	古谷 善澄	済生会滋賀県病院
	委員	元中 秀行	近江八幡市立総合医療センター

血液部会	代表	久保 沙織	公立甲賀病院
	委員	谷元 久美子	大津赤十字病院
	委員	梅村 茂人	滋賀県立総合病院
	委員	新川 雄士	済生会滋賀県病院
	委員	筒川 美裕	東近江市立能登川病院
	委員	上野山 恭平	滋賀医科大学医学部附属病院

輸血部会	代表	西村 好博	彦根市立病院
	委員	山下 朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	黒木 絵莉	滋賀県立総合病院
	委員	芝山 智子	高島市民病院
	委員	豊川 美文	彦根市立病院
	委員	大濱 愛	済生会滋賀県病院
	委員	速水 亮一	長浜赤十字病院

一般部会	代表	山田 真以	彦根市立病院
	委員	新井 未来	済生会滋賀県病院
	委員	村木 雅哉	高島市民病院
	委員	早寄 邦子	市立長浜病院
	委員	植松 耕平	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	北村 友利子	公立甲賀病院

細胞部会	代表	吉田 章子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
------	----	-------	----------------------

	委員	田口 一也	市立大津市民病院
	委員	吉田 友理子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	山内 盛正	長浜赤十字病院
	委員	重野 恭子	近江八幡市立総合医療センター
病理部会	代表	林 裕司	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	水上 利嗣	株式会社 TNR 病理センター
	委員	大森 康旨	大津赤十字病院
	委員	前田 賢矢	市立大津市民病院
	委員	北川 勇一	近江八幡市立総合医療センター
微生物部会	代表	遠藤 昭大	大津赤十字病院
	委員	木下 愛	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	近澤 秀己	近江八幡総合医療センター
	委員	元中 恵	済生会滋賀県病院
	委員	福田 峻	彦根市立病院
	委員	栗村 浩二	市立大津市民病院
生理部会	代表	黒川 陽子	彦根市立病院
	委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	金子 裕	市立大津市民病院
	委員	山藤 隆晃	市立大津市民病院
	委員	駒井 貴美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	高橋 和也	長浜赤十字病院
	委員	浅沼 佑香	公立甲賀病院

VII. 学術部

臨床検査技師の生涯教育を推進するために、講演会・研修会を多数開催する。基礎的・専門的な知識・技術の習得に加えて、医療チームの一員として社会的モラルを持ち合わせた臨床検査技師の養成を目指す。また、多職種連携を見据えた研修会も開催する。

1. 学術部門長会議 年2回開催（予定）
2. 滋賀医学検査編集委員会会議 年1回開催（予定）
3. 学術論文雑誌「滋賀医学検査」の発刊
4. 第43回滋賀県医学検査学会（第3地区担当）
開催日：2021年2月または3月 場所：未定
5. 学術部研修会
 - 1) 講演会：すい臓がんを多角的にアプローチする 日臨技生涯教育推進研修会
開催日：2020年5月16日（土） 開催場所：草津市立まちづくりセンター
講師：滋賀県立総合病院 後藤知之 先生、他
 - 2) 講習会：患者移送技術、コミュニケーション
開催日：2020年10月（予定） 開催場所：ニプロ iMEP 研修センター（予定）
講師：未定
6. 学術部門活動
 - (1) 臨床免疫化学部門
臨床検査技師として質の高いデータを提供できるようになるために必要な知識の習得を目指す。
 - 1) 内 容 臨床化学分析の基礎 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2020年5月23日（土）14:00 開催場所 草津市立まちづくりセンター

- 講師 未定（メーカー学術）
- 2) 内 容 データの読み方・考え 日臨技生涯教育推進研修会
(血液部門と合同研修会)
- 開催日 2020年6月27日(土) 15:00 開催場所 大津赤十字病院 小講堂
～
- 講師 臨床血液検査部門委員、臨床免疫化学検査部門委員
- 3) 内 容 分析前後段階における品質保証 (検体総合管理と合同研修会)
- 開催日 2020年7月中 開催場所 未定
- 講師 未定（メーカー学術、滋臨技会員）
- 4) 内 容 糖尿病関連
- 開催日 2020年9月12日(土) 14:00 開催場所 G-NET しが 男女共同参画センター
～
- 講師 未定（メーカー学術、糖尿病療養指導士）
- 5) 内 容 薬剤が検査データに影響を及ぼす事例について 日臨技生涯教育推進研修会
- 開催日 2020年11月14日(土) 開催場所 草津市立市民交流プラザ
14:00 ～
- 講師 株式会社シノテスト 学術担当
- 6) 内 容 免疫化学検査から循環器疾患を診る
- 開催日 2021年1月23日(土) 開催場所 G-NET しが男女共同参画センター
14:00
- 講師 シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社 学術担当
- (2) 臨床生理部門
- 県内検査技師の基礎技術の向上を目指すとともに、参加者しやすい研修会を企画運営し、技師会としての組織力の構築を目指す。
- 1) 内 容 心電図基礎（インターネットを使つての2か所同時 日臨技生涯教育推進研修会
開催）
同時開催；精度管理研修会
- 開催日 2020年6月6日(土)
- 講師 県立総合病院 森 真奈美技師
- 2) 内 容 PSGについて
- 開催日 2020年7月17日(金)
- 講師 メーカー講師
- 3) 内 容 腹部エコー
- 開催日 2020年8月
- 講師 県外技師
- 4) 内 容 心臓エコー
- 開催日 2020年9月
- 講師 県外技師
- 5) 内 容 下肢静脈エコー 日臨技生涯教育推進研修会
- 開催日 2020年11月
- 講師 県外講師
- 6) 内 容 VAエコー（検体総合と合同開催） 日臨技生涯教育推進研修会
- 開催日 2021年1月
- 講師 県外技師、医師
- (3) 臨床血液部門
- 血液検査についての最新の情報や知見を学習し、日々のルーチンに活かせるようにするとともに

に、会員同士の交流・情報交換の場を提供することを目的とする。

- 1) 内 容 データの読み方・考え方 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2020年6月27日(土) 15:00 開催場所 草津市立まちづくりセンター
講 師 血液研究班員

- 2) 内 容 血液形態検査 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2020年9月5日(土) 15:00 開催場所 草津総合病院 あおばなホール
～

- 講 師 常名 政弘(東京大学医学部附属病院検査部 副技師長)
3) 内 容 症例検討会
開催日 2020年12月3日(木) 19:00～ 開催場所 草津市民交流センター
講 師 血液研究班員

- 4) 内 容 造血器腫瘍における最新の分子標的治療 遺伝子・染色体部門との
合同研修会
開催日 2021年2月13日(土) 15:00 開催場所 草津市立まちづくりセンター
～

- 講 師 薬剤メーカー3社程度
(4) 病理細胞部門

病理・細胞検査業務に必要な知識の取得・技術の向上を目的とする。

- 1) 内 容 感染症 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2020年5月30日(土) 13:00 開催場所 大津赤十字病院 地域医療研修センター
～ 小講堂

- 講 師 メーカー学術担当者、県内技師
2) 内 容 胆膵領域における細胞診(講義、鏡検実習) 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2020年7月4日(土) 13:00 開催場所 滋賀医科大学
～

- 講 師 棚田 諭 技師(大阪国際がんセンター)
3) 内 容 精度管理標本検討会 臨床検査技師による評価
開催日 2020年9月26日(土) 13:00 開催場所 長浜バイオ大学
～

- 講 師 林 裕司 技師(滋賀医科大学医学部附属病院)
吉田 章子 技師(独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院)
4) 内 容 呼吸器領域における病理検査を学ぶ 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2020年12月5日(土) 13:00 開催場所 大津赤十字病院 地域医療研修センター
～ 小講堂

- 講 師 メーカー学術担当者、県外医師、県外技師、県内技師
(5) 臨床一般部門

臨床一般検査領域における基礎知識の向上と最新の知見の習得を目的とし、研修会を通じ会員の交流、情報交換の場とし臨床へ貢献できる技師を育成する。

- 1) 内 容 ①尿検査の基礎 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2020年5月1日(金) 19時～ 開催場所 草津市立まちづくりセンター
21時

- 講 師 ①メーカー学術担当
2) 内 容 ①尿沈査検査の基礎
②尿沈査検査の基礎(血球類)
開催日 2020年5月30日(土) 14時～ 開催場所 草津市立まちづくりセンター
17時

- | | | |
|--------------|---|--------------------------|
| 講師 | ①メーカー学術担当
②新井 未来（済生会滋賀県病院） | |
| 3) 内容 | ①未定
②尿沈査検査の基礎（上皮細胞類）
③尿沈査検査の基礎（異型細胞） | 日臨技生涯教育推進研修会
協賛での開催予定 |
| 開催日 | 2020 年 6 月中 | 開催場所 未定 |
| 講師 | ①メーカー学術担当
②武田 泉（福井大学医学部附属病院）
③佐伯 仁志（国立病院機構 敦賀医療センター） | |
| 4) 内容 | ①尿沈査検査の基礎（円柱類）
②尿沈査検査の基礎（塩類・結晶類） | |
| 開催日 | 2020 年 7 月中 | 開催場所 未定 |
| 講師 | ①山田 真以（彦根市立病院）
②新井 未来（済生会滋賀県病院） | |
| 5) 内容 | 尿沈査検査実習 | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| 開催日 | 2020 年 11 月 22 日（日）10 時
～17 時 | 開催場所 滋賀医科大学医学部附属病院 |
| 講師 | 佐伯 仁志（国立病院機構 敦賀医療センター）
部門委員全員 | |
| 6) 内容 | 未定 | |
| 開催日 | 未定（2021 年 1 月予定） | 開催場所 未定 |
| 講師 | 未定 | |
| (6) 輸血細胞治療部門 | 輸血検査の基礎的な講習会や実技講習会を開催する。また、滋賀県下の施設で安全な輸血医療が行われるために、輸血療法全般に関する学術講演会を開催するほか、チーム医療の観点から他職種を交えての公開研修会も開催する。 | |
| 1) 内容 | 輸血検査基礎講習会 | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| 開催日 | 2020 年 5 月 17 日（日）14:00
～ | 開催場所 未定 |
| 講師 | 輸血細胞治療部門委員ほか | |
| 2) 内容 | 輸血検査実技講習会 | |
| 開催日 | 2020 年 6 月 28 日（日）9:00
～ | 開催場所 長浜バイオ大学 |
| 講師 | 輸血細胞治療部門委員ほか | |
| 3) 内容 | 輸血医療学術講演会 | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| 開催日 | 2020 年 9 月 26 日（土）14:00
～ | 開催場所 未定 |
| 講師 | 未定 | |
| 4) 内容 | 輸血検査学術講演会 | 日臨技生涯教育推進研修会 |
| 開催日 | 2020 年 12 月 5 日（土）14:00
～ | 開催場所 未定 |
| 講師 | 輸血検査システム会社 広報担当者 | |
| 5) 内容 | 輸血医療学術講演会 | |
| 開催日 | 2021 年 1 月 23 日（土）14:00
～ | 開催場所 未定 |
| 講師 | 未定 | |

- (7) 検体総合管理部門
「顔の見える臨床検査技師」を目指し、チーム医療参画の質的向上を図ることを目的とする。
さらに多職種連携を図るため、様々な職種の方との情報交換の場を提供する。
- 1) 内 容 分析前後段階における品質保証 (臨床免疫化学と合同研修会)
開催日 2020 年 7 月中 開催場所 未定
講 師 未定 (メーカー学術、滋臨技会員)
- 2) 内 容 透析療法と臨床検査 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2021 年 1 月 開催場所 未定
講 師 県内腎臓内科医、県外臨床検査技師
- (8) 臨床微生物部門
微生物検査業務に不可欠なグラム染色から抗酸菌検査までの知識と技術習得を目標とし技術向上を目指す。
- 1) 内 容 仮題) はじめてのグラム染色 日臨技生涯教育推進研修会
開催日 2020 年 6 月予定 開催場所 長浜バイオ大学
講 師 未定
- 2) 内 容 CLSI の変更点について
開催日 2020 年 7 月予定 開催場所 未定
講 師 栄研化学学術
- 3) 内 容 仮題) 結核と接触者検診について
開催日 2020 年 9 月予定 開催場所 未定
講 師 未定
- 4) 内 容 未定
開催日 2020 年 12 月予定 開催場所 未定
講 師 京都橘大学 准教授 中村 竜也先生
- (9) 遺伝子・染色体部門
Precision Medicine の波は、日本の臨床現場にも届くようになり、がんゲノム医療の実装の流れが激しい。また遺伝子関連技術、特に次世代シーケンサー (NGS) の進歩により、その技術を活用しつつ、患者にとってよりよい医療を届けることが求められる。当研究班は積極的に研修会、情報提供を展開する。
- 1) 内 容 がんゲノム検査の最近のトピックス
開催日 2020 年 12 月初旬 開催場所 未定
講 師 未定
- 2) 内 容 造血器腫瘍における最新の分子標的治療 臨床血液部門との
合同研修会
開催日 2021 年 2 月 13 日 (土) 15 : 00 開催場所 草津市立まちづくりセンター
～
講 師 薬剤メーカー 3 社程度

学術部門 委員	役名	氏名	所属施設
免疫化学部門	部門長	松田 哲明	大津赤十字病院
	副部門長	一瀬 亮介	独立行政法人国立病院機構東近江総合医療センター
	副部門長	藤村 博和	滋賀医科大学医学部附属病院
	会計	齊藤 健太	公立甲賀病院
	委員	元中 秀行	近江八幡市立総合医療センター

	委員	松川 裕一	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	赤井 充	長浜市立湖北病院
	委員	谷 和也	株式会社メディック
	委員	三上 はづき	市立長浜病院
	委員	山岡 睦	長浜赤十字病院
	委員	西川 みな帆	大津赤十字病院
臨床生理部門	部門長	栗本 明典	済生会滋賀県病院
	副部門長	森 真奈美	滋賀県立総合病院
	副部門長	中島 辰也	社会医療法人誠光会 草津総合病院
	会計	駒井 貴美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	藤澤 義久	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	金子 裕	市立大津市民病院
	委員	増田 智子	彦根市立病院
	委員	鮎川 宏之	滋賀県立総合病院
	委員	森 亘平	市立大津市民病院
	委員	高橋 和也	長浜赤十字病院
	委員	虎谷 貴志	大津赤十字病院
臨床血液部門	部門長	橋口 篤	大津赤十字病院
	副部門長	中西 良太	滋賀医科大学医学部附属病院
	会計	中川 和美	社会医療法人誠光会 草津総合病院
	委員	梅村 茂人	滋賀県立総合病院
	委員	田邊 正喜	彦根市立病院
	委員	筒川 美裕	医療法人社団昴会 日野記念病院
	委員	中川 美波	長浜赤十字病院
	委員	阿部 彩香	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
病理細胞部門	部門長	豊川 純史	彦根市立病院
	副部門長	土田 弘次	長浜赤十字病院
	会計	吉田 桂子	長浜赤十字病院
	委員	稲葉 洋美	滋賀県立総合病院
	委員	岡本 明子	市立長浜病院
	委員	森口 裕紀	公立甲賀病院
	委員	前田 賢矢	市立大津市民病院
	委員	小栗 大助	大津赤十字病院
臨床一般検査部門	部門長	新井 未来	済生会滋賀県病院
	副部門長	山田 真以	彦根市立病院
	会計	早寄 邦子	市立長浜病院
	委員	村木 雅哉	高島市民病院
	委員	林 裕司	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	植松 耕平	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	八田 美咲	滋賀県立総合病院
	委員	秋井 啓輔	滋賀県立総合病院

輸血細胞治療部門	部門長	山中	博之	近江八幡市立総合医療センター
	副部門長	小川	久美子	長浜赤十字病院
	会計	三島	賀美	市立大津市民病院
	委員	茂籠	弘子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	村島	智	社会医療法人誠光会草津総合病院
	委員	吉田	正明	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
	委員	山下	朋子	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	森野	真平	大津赤十字病院
検体総合管理部門	部門長	古谷	善澄	済生会滋賀県病院
	副部門長	椿野	悦子	済生会滋賀県病院
	会計	赤井	充	長浜市立湖北病院
	委員	西村	直雅	大津赤十字病院
	委員	原田	あゆみ	滋賀医科大学医学部附属病院
	委員	小森	悠美子	独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院
臨床微生物部門	部門長	近澤	秀己	近江八幡市立総合医療センター
	副部門長	木下	愛	滋賀医科大学医学部附属病院
	会計	元中	恵	済生会滋賀県病院
	委員	遠藤	昭大	大津赤十字病院
	委員	福田	峻	彦根市立病院
	委員	野利田	博	長浜赤十字病院
	委員	加藤	香	公立甲賀病院
	委員	中辻	瑞穂	滋賀県立総合病院
遺伝子・染色体部門	部門長	大森	康旨	大津赤十字病院
	副部門長	植村	宗弘	滋賀県立総合病院
	会計	入野	保	長浜バイオ大学
	委員	橋口	篤	大津赤十字病院
	委員	岩本	望	滋賀医科大学医学部附属病院